

令和5年度「調布市防災教育の日」の実施結果（概要）について

1 実施日・場所 令和5年4月22日（土）

市立全小・中学校28校，大町スポーツ施設（市統一テーマ訓練のみ）

2 事業概要等

(1) 事業概要

時間	(1) 学校教育活動(例)	(2) 市統一テーマ訓練 「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」	
8:45	1校時 防災啓発講話 (保護者・地域へ非公開)	8:45 市職員・地域の方集合 ・一日の流れの確認 等	
9:15			
9:30			
9:45	2校時 「命」の授業 (保護者・地域へ非公開)	避難所開設訓練	
10:15			
10:45	3校時 安全指導		
11:00	避難訓練・引取訓練 ・校庭への避難 ・講評(校長) ・保護者による引取		
11:20	下校		
12:00			片付け, 意見交換, 避難所運営本部(教育会館)への終了連絡
12:15			解散

(2) 学校教育活動

ア 「命」の授業・防災啓発講話

児童・生徒に命の尊さや「自らの命は自らが守る」意識を高める「命」の授業」を実施しました。また，調布消防署員及び国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所職員による，地震・水害をテーマにした防災啓発講話（録画）の視聴や，東日本大震災の被災地等の講師による，実体験に基づく防災啓発講話を実施しました。

イ 避難訓練

全学年一斉に避難訓練を実施し，校庭への避難を行うとともに，令和元年度以来4年ぶりに保護者による引取訓練を実施しました。

(3) 市統一テーマ訓練「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」

訓練テーマを「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」と題し，避難所開設時に各学校避難所に参集する市職員及び地区協議会等の地域の方との協働により，令和元年台風19号における避難所開設時の課題や感染症対策を踏まえた訓練を実施しました。

【訓練内容】 開錠・施錠方法等確認（校門・校舎・体育館），建物利用調査，マンホールトイレ設置・撤去，調布エフエム放送受信訓練，防災行政無線受信・送信訓練，避難所開設・受付訓練，簡易トイレ体験 等

【訓練参加者数】 816人（市職員456人・教員32人・地域住民328人）

3 感染症対策について

学校教育活動のうち、「命」の授業・防災啓発講話は、保護者・地域の方への公開を中止しました。

4 当日の様子

(1) 学校教育活動（「命」の授業・防災啓発講話、避難訓練・引取訓練）

- ◆VR防災体験車による震災疑似体験
(杉森小学校)



◆校庭への避難訓練（布田小学校）



- ◆東日本大震災の復興に尽力された方による講話（調布中学校）



◆校庭への避難訓練（第三小学校）



(2) 市統一テーマ訓練「感染症対策を踏まえた避難所開設訓練」

- ◆感染症対策を踏まえた避難スペース設置訓練
(1区画：約2m×2m)（多摩川小学校）



- ◆マンホールトイレ設置訓練（飛田給小学校）

